

赤い羽根共同募金

地域福祉活動の 活性化



赤い羽根共同募金って？

毎年10月からスタートする共同募金運動は、地域の福祉のために、現在も続く歴史の長い募金運動です。
高齢者、障がい者、子どもたちへの福祉活動や様々な課題に取り組むボランティア活動などに役立てられます。

地域の皆さまにご協力いただき、 様々なかたちの募金運動を実施しています

街頭での
募金活動

各町会単位での
募金活動

バッジ募金活動

1つ500円でご協力
いただいています

企業からの
寄付

区内各種機関・
施設での
募金箱の設置

寄付つき商品

ハタ鉱泉株式会社様にご協力いた
だき、みやこりんラムネの制作、募金
寄付にご協力いただいています。

150円の寄付でラムネ1本をお渡しします。



ご協力お願いします

- 募金箱設置にご協力いただける方
- 寄付つき商品の趣旨に賛同し、ご協力いただける団体・企業様

集まった募金は何に使われるの？

ご協力いただいた募金は、ご協力いただいた地域を良くするために使われています。

大阪府内の広域的な課題を解決
するために活用されます。
(例えば)大きな災害時の備えと
して

都島区内で様々な福祉活動を行
う団体に配分され活用されます。
(例えば)・敬老大会・都島区内で
行われるボランティア活動

約30%

約70%



くわしい使いみちは赤い
羽根データベース「は
ねっと」で検索できます



- ・赤い羽根共同募金は、地域で行われる様々な福祉活動に活用されます。
- ・日本赤十字社の社費や寄付金は、赤十字の活動資金となり人道運動に活用されます。

赤い羽根共同募金と日本赤十字社の違いって？